

平成 30 年 8 月 21 日 実践 A 研修記録

縦書き飲食店メニューをワードで作成する

- ① ワードを起動「ページレイアウト」から「ページ設定」ダイアログ開いて「縦書き」を選ぶ
- ② 縦書きでメニューを入力する
- ③ 余白の設定「やや狭い」
- ④ フォント「HIG正楷書体」 サイズ「14」
- ⑤ 1行目 おしながき フォントサイズ22 上下中央揃え 改行の挿入
- ⑥ 4行目～7行目 9行目～12行目は ctrl キー押しながらか選択し、「インデントを増やす」ボタン3回押して3文字分下げる
- ⑦ そば処山椿と浅草20番地を選び、フォントサイズ20、右(下)揃え
- ⑧ 山椿にルビを振る
- ⑨ 20を選び「拡張書式」ボタンから「縦中横」をクリック「行の幅に合わせる」を選ぶと2～3桁の半角数字を1文字分の高さに配置できる

品名の円の下側が揃うように価格の下に配置する

- ① せいろ～天ぷらせいろ かも南蛮～カレー南蛮 の行を選び「段落」ボタン押して「タブ設定」をクリック タブ配置40右揃えリーダ5を設定
- ② それぞれの品名の下をクリックしてTabキーを押すと、円が40文字目に、
- ③ 800円が下揃え、リーダの点線が自動表示される

背景のイラストを入れる

「挿入」タブ「クリップアート」で椿のイラストを探す（ワード2010）
挿入位置を決め、オンライン画像から検索（ワード2013、ワード2016）
ページ最後尾の椿はサイズ調整し、左下に配置して文字列を折り返す
真ん中に配置の椿は、サイズ調整して図ツール書式タブ、「色」ボタンから「ウォッシュアウト」を選び、文字列折り返し「背面」を選択

全体を飾り罫線で囲む

ホームタブ「罫線」▼をクリック「線種とページ罫線と網掛けの設定」から、「ページ罫線」タブ「絵柄」から絵柄、色、線の太さを設定しOKボタン押すと余白部分が飾り罫線で囲まれる